



ひまわり組だより

12月号



平成29年12月20日
ときわ保育園
担当:石井

先日行なわれた おゆうぎ発表会では、練習を
している時から、とても楽しそうで、本番を心待ちに
していた子ども達。当日は、緊張した顔・照れた顔・嬉しそうな顔…
色々な表情が見られましたが、胸を張ってステージの上に立つ姿に
感動しました。たくさんの温かい拍手、ありがとうございました。

さて、'もうすぐクリスマス'で賑わっています。「サンタさんに〇〇お願い
したの」「僕は〇〇」と、毎日話題は尽きません。壁面製作では、
プレゼントに願いごとを書き、飾りをつけたのですが、「サンタさんに
見えるように、キラキラいっはい付けよう」と、目を輝かせ、話す姿に
バが温まりました。いつまでも、夢を持っていてほしいと思います。

また、冷たい北風にも負けず、外でいっはい体を動かして、
遊んでいます。ある日、子ども vs 保育士で、しっぽ取りゲームを行ないました。
しっぽに見立てた縄跳びをズボンに入れ、真剣な眼差しで、嬉しそうに
逃げる子ども達。絶対に全員捕えようと、足がもつれて転びそうに
なりながらも、必死に追いかける保育士。最後には、全員しっぽを
取られ、終えたのですが、白熱のゲームに、自然と笑みがこぼれ、
更には、「もう一回やろう」「明日もやりたい」と、まだまだやる気が
満ちていました。そんな全力で遊びを楽しんでいる日々。これからも、
笑顔が、自然と出てくるような保育をしていきたいと思ひます。

